

茨城県陶芸美術館

陶磁ネットワーク会議共同企画展

やきものって何ダ？

A Japan Ceramics Network joint exhibition What is Pottery ?

—使って楽し、見て楽し、陶芸五千年—

平成27年1月2日(金)～3月8日(日)

◆◆◆会期中における関連行事をご案内いたします◆◆◆

美術講演会

「やきものって何ダ?!」—その答えは?何ダ展の魅力—

出品作品を紹介しながら本展の魅力を紹介します。

- 講師 ^{とくどめ だいすけ} 徳留 大輔氏 (山口県立萩美術館・浦上記念館 主任学芸員)
- 日時 1月31日(土) 午後1時30分から3時まで(午後1時開場)
- 会場 当館1階多目的ホール(聴講無料)
- 定員 120名(先着順)

※電話、FAX等による事前予約はできませんので御了承ください。

担当学芸員によるギャラリートーク

- 日時 2月11日(水・祝) 2月21日(土)
- いずれも午後1時30分から
担当学芸員が展覧会をご案内いたします。

※事前の申し込みは必要ありませんが、企画展チケットが必要です。

映画+講演+タッチ&トーク

「何ダ?展 クローズアップ・備前」

映画+講演+所蔵品に触れる“タッチ&トーク”がセットで楽しめるイベントです。

◆共同主催:ポークラ伝統文化振興財団◆

◆記録映画「備前焼 伊勢崎淳の挑戦—伝統と革新のはざままで—」(33分)

・平成16年に備前焼で人間国宝となった伊勢崎淳。備前焼の長い歴史を背景としたその造形世界や、後進を育成する姿などが描かれています。

◆講演 講師 ^{かねこ けんじ} 金子 賢治 (当館館長) (30分)

・上映映画の監修者でもある当館館長が、伊勢崎淳の人となりや備前焼について、また、映画制作上のエピソードなどを語ります。

◆タッチ&トーク (45分)

・当館学芸員の解説を聞きながら、当館所蔵の備前焼作品などに、実際に触れていただきます。

- 日時 2月14日(土) 午後1時30分から3時30分まで(午後1時開場)
- 会場 当館1階多目的ホール他(無料)
- 定員 120名(先着順 当日整理券を発行)

タッチ&トークは事前申込制となります(45名 先着順)。※タッチ&トークのみの参加はできません。

◆タッチ&トークの申込方法に関しては裏面をごらんください。

タッチ&トークの申込方法 受付開始日：平成26年12月16日（火）午前9時～

◆お電話で申し込まれる場合

茨城県陶芸美術館 TEL
0296-70-0011



お名前、年齢、住所、電話番号（日中にご連絡がとれる番号）をお伝えください。

◆FAXにて申し込まれる場合・・・下の申込用紙に記入し、陶芸美術館までFAXでお送りください。

茨城県陶芸美術館 FAX 0296-70-0012

参加希望者氏名（年齢）	ご連絡先（複数参加希望の場合は代表者様のご連絡先）
ふりがな (歳)	【住所】 〒
ご一緒に参加される方がいる場合には、この欄に全員のお名前とご年齢をご記入ください。	----- 【電話番号】 日中に連絡のとれる番号を記入ください。

ワークショップ [往復ハガキによる事前申込抽選制]

「くらしを楽しむ 陶の小物づくりに挑戦-石膏型でつくる-」

粘土で型をつくり、石膏（せっこう）で型をとり、その型を使って焼きものの作品（陶の小物）を制作します。

■講師 ^{さぎの や のぼる} 鷲野谷 昇氏（元茨城県工業技術センター窯業指導所長）

^{くの わたる} 久野 亘央氏（茨城県工業美術センター窯業指導所 工芸技術部門 主任研究員）

■日時 2月7日（土） 午前10時から午後3時30分まで（正午から午後1時までには休憩）

■会場 茨城県陶芸美術館・茨城県工業技術センター窯業指導所

※両施設とも笠間芸術の森公園内

■定員 20名（高校生以上）

■参加費 200円（材料代の一部として）
※別途企画展チケットが必要となります。



■申込方法 往復ハガキによる事前申込抽選制【申込締切1月10日（土）当日消印有効】

<p>ワークショップの申込方法</p> <p>〈往信の宛名面〉</p>	<input type="checkbox"/> 往信 〒 309-1611 茨城県陶芸美術館 ワークショップ係行 笠間市笠間 二三四五番地 （笠間芸術の森公園内）	※何も書かないでください。
	<input type="checkbox"/> 返信 郵便番号 ご氏名 参加者の住所	①ワークショップ「陶の小物づくり」 ②参加者氏名 ③住所 ④電話番号